

Christmas Special Concert



聖夜の トランペット



美しいトランペットの音色が
澄んだ冬空に鳴り響く。

ロイヤル・コンサートへボウで活躍した
名手が贈るスペシャルプログラム!!

ニニ・ロッソ

夜空のトランペット

ガーシュウィン

ラブソディ・イン・ブルー

アーバン

ヴェニスの謝肉祭

J.S.バッハ

主よ、人の望みの喜びよ

チャイコフスキー

感傷的なワルツ

川の流れのように
クリスマスメドレー

ほか

トランペット：
ヴィム・ファン・ハッセルト
ピアノ：ヴィタリー・スタヒエヴィチ

©Marco Borggreve

2019年12月8日(日)14:00開演(13:30開場)

玉村町文化センター『にしきのホール』

●主催／(公財)玉村町文化振興財団、光藍社

☎0270-65-0600

9:00～17:00(月・祝休み) ※電話予約・チケット郵送OK

〒370-1105 佐波郡玉村町福島325 <http://www.tamamura-bunka.or.jp>

8月31日(土)発売開始!!

発売初日の電話予約は13:00～

全指定席 (税込) 3,500円 [高校生以下2,500円]

※チケットは郵送できます。(郵送料ホール負担)

※振込手数料はお客様のご負担となります。

※未就学児のご入場はご遠慮下さい。

※やむを得ない事情により、曲目、出演者等が変更になる場合がございます。

公演当日、ヴィム・ファン・ハッセルトによるワークショップを開催します。
詳細につきましては直接お問合わせください。



聖夜のトランペット



冬空に鳴り渡る黄金の響き、時に切なく優しいメロディー
名手ヴィム・ファン・ハッセルトが贈る輝くトランペットの世界

澄んだ空気と冬晴れの青空、星たちが輝きを増す冷たい夜空。清々しい冬の空には不思議とトランペットの音色がマッチする。そうしたトランペットの魅力に注目し、冬にぴったりのクリスマスコンサートとして開催される「聖夜のトランペット」。子どもも大人も楽しめるこのコンサートは2002年から延べ140回を超え、全国各地で好評を博してきた。

今回の奏者は2014年、2017年に「聖夜のトランペット」に登場し、人気を集めたベルギー出身の名手、ヴィム・ファン・ハッセルト。オランダの名門ロイヤル・コンセルトヘボウ管弦楽団で活躍し、現在はソロやアンサンブル、マスタークラスなど世界中に活動の場を広げている。ピアニストはこれまでの来日公演と同じくファン・ハッセルトが信頼を寄せる実力派、ヴィタリー・スタヒエヴィチ。トランペットの音色に寄り添い2人で曲の世界を創り上げる。世界トッププレイヤーの音色は実に多彩だ。トランペットの音色は演奏者によって人の声のように個性が出る。ファン・ハッセルトの音色は自信と歌心にあふれた真っ直ぐな音で実に心地良い。トランペット特有の空を突き抜けるように伸びやかで輝く音色はもちろん、まろやかで温かい音色も聴かせてくれる。

サン＝サーンスの「白鳥」では、芯のある優しい音色で優美な情景を描き、そのまろやかな響きに驚くことだろう。ガーシュウインの「ラブソディ・イン・ブルー」は言わずと知れたクラシックとジャズのミックス・スタイルによる作品でトランペットのカッコ良さを聴くならまさにこの曲。余裕たっぷりにメロディーや音色を操る奏者のセンスの良さが光る。その他、トランペットのスタンダードナンバー、アーバンの「ヴェニス」の謝肉祭ではテクニックを、ニニ・ロソフの「夜空のトランペット」では切なく感傷的な世界を見せてくれるだろう。そしてプログラムの最後に演奏されるスタイリッシュにアレンジされたクリスマスメドレーもお楽しみに。

また、様々な種類のトランペットを一度に味わえることもこのコンサートの醍醐味。今回も通常のトランペットに加えフルーゲルホルン、ピッコロトランペットといったトランペットの仲間達が登場する。同じトランペットとは思えないほど変化に富んだ音色で、これらを聴き比べる楽しみも見逃さない。自分の音楽をメロディーひとつで描き出すソロトランペット。オーケストラとはひと味違う、温もりあふれるクリスマスコンサートにご期待ください！



トランペット ヴィム・ファン・ハッセルト Wim Van Hasselt *Trumpet*

元ロイヤル・コンセルトヘボウ管弦楽団（オランダ・アムステルダム）のトランペット奏者。ブリュッセル王立音楽院にてマヌ・メラルツ氏に、カールスルーエ音楽大学にてラインホルト・フリードリヒ、エドワード・H・タール両氏に師事。ベルリン・ドイツ・オペラ、シュトゥットガルト州立劇場のオーケストラアカデミーで研鑽を積んだ後、2005年から2009年までベルリン放送交響楽団、2009年から2014年までロイヤル・コンセルトヘボウ管弦楽団に所属した。その他ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団やルツェルン祝祭管弦楽団等の公演にも出演。現在はスイスを拠点に世界各地でリサイタル、マスタークラスを開くなど活動の場を広げている。室内楽奏者として、ルツェルン、バートキッシンゲン、シュレスヴィヒ・ホルシュタインでの各音楽祭に参加、ソリストとしてもアムステルダム・シンフォニエッタ、ソフィア・フィルハーモニー管弦楽団、ブダペスト祝祭管弦楽団等と共演している。また、ヤマハ・アーティストとして活躍している。

ピアノ ヴィタリー・スタヒエヴィチ Vital Stahievitch *Piano*

ミンスク生まれ。ベラルーシ国立音楽大学卒業。アムステルダム音楽院にて修士号取得。国内外で数々の音楽フェスティバルに参加し、ソリスト・室内楽奏者として活躍。各地でオーケストラとの共演も重ねている。国際コンクールでも多くの入賞歴を持ち、2000年にはイタリアのアゴラ・レーベルよりシューベルトの小品集をリリースしている。



©Yadviga Adamchik

©Marco Borggreve

ご注意とお願い ●未就学児童のご入場はお断りいたします。 ●会場内における飲食、喫煙はご遠慮下さい。 ●写真撮影、録画、録音等は禁止させていただきます。 ●開演後のご入場は制限させて頂く場合がございます。 ●出演者、曲目等は変更になる場合がございます。予めご了承ください。